



平成 27 年 4 月 6 日

ユネスコ／日本 ESD 賞の国内公募について

このたび、ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）は、昨年 11 月に我が国で開催された「持続可能な開発のための教育（ESD^{※1}）に関するユネスコ世界会議」にて正式に創設が発表された「ユネスコ／日本 ESD 賞」の初回の国際公募を開始しました。

これを受け、ユネスコに推薦する我が国の候補案件を選定するための国内公募を開始します。

※1 ESD とは、Education for Sustainable Development（持続可能な開発のための教育）の略称

1. ユネスコ／日本 ESD 賞の国際公募について

この賞は、世界中の ESD の実践者にとってより良い取組に挑戦する動機付けと、優れた取組を世界中に広めることを目的として、日本政府の財政支援により創設され、「ESD に関するユネスコ世界会議 閣僚級会合及び全体のとりまとめ会合（2014 年 11 月、愛知県名古屋市）」にて、下村文部科学大臣から正式に発表されました。

この賞の国際公募は今回が初めてであり、ユネスコ加盟国又はユネスコと正式な協力関係にある NGO^{※2} が、それぞれ 3 件までユネスコに推薦できます。世界中から推薦された案件は、毎年 3 件をユネスコが決定し、受賞団体・者には、5 万 US ドル/件が授与されます。

※2 ユネスコのホームページによると、世界中で 381 団体

2. 国内公募について

国際公募に対応して、ESD を実践する団体、学校又は個人を公募します。文部科学省は、応募書類に基づいてユネスコに推薦する 3 件（最大）を選考します。

※詳細は、別添「持続可能な開発のための教育（ESD）に関する 2015 年ユネスコ／日本 ESD 賞の公募について」を参照ください。

3. 今後のスケジュール

平成 27 年 5 月 15 日（金曜日）18 時 00 分	国内公募期限、その後、選考作業
5 月末	ユネスコへ候補案件を提出
7 月末	ユネスコが設置する審査会が審査結果をユネスコ事務局長に送付、その後、ユネスコが決定
11～12 月（予定）	表彰式

参考：ユネスコ／日本 ESD 賞ウェブサイト（4 月 6 日中に掲載予定）

<http://www.mext.go.jp/unesco/004/1356180.htm>

<担当> 国際統括官付

国際統括官補佐 野田昭彦 (内線 2595)

電話 : 03-5253-4111 (代表)

03-6734-2595 (直通)

FAX : 03-6734-3679

持続可能な開発のための教育(ESD)に関する 2015年ユネスコ／日本 ESD 賞の公募について

1. 概要

この賞は、ESDに関するグローバル・アクション・プログラム(GAP)の枠組みの中で、ESD活動に取り組んでいる団体、学校又は個人を表彰するものです。

ユネスコの第195回執行委員会(2014年)で創設が承認されたもので、ESDに関するユネスコ世界会議 閣僚級会合及び全体のとりまとめ会合(2014年11月10-12日 愛知県名古屋市)で、賞の設置が正式に発表されました。日本政府の支援を得て、毎年3件の受賞者に各50,000USドルが贈られます。

2. ユネスコへの推薦

ユネスコ加盟国又はユネスコと正式な協力関係にあるNGOが、推薦案件をユネスコ事務局長に提出します。推薦は、候補者が行うESDに関する特定の事業に着目して行います。日本からは、3件までユネスコに推薦することができます。

3. 選考基準

ユネスコが選んだ5名から成る審査会が以下の基準により審査を行い、ユネスコ事務局長が3件の受賞を決定します。

- ESDが持続可能な開発を支える社会的な変化を促す教育として行われていること。

ESDは、学習者が学習者自身や社会を変化させ得る知識・技能を身につける教育である。従って、推薦される事業は、学習者に、より公正で、より平和に満ち、より持続可能な世界のために変化をもたらすことを可能にしているべきである。例えば、気候変動に対して行動を起こすこと、人々の消費パターンを変化させること、社会的な起業家精神や持続可能な生活を発展させること、貧困に苦しんでいる人々を支援することが挙げられる。

- ESDの実践にあたり、持続可能な開発に関係する社会、経済、環境の三つの分野を一体的に取り扱っていること。

持続可能な開発は、社会的、経済的、環境的な側面を調和し、一体的に取り組むことを求めている。推薦される事業は、この持続可能な開発の考え方に沿った取組であることが求められる。事業は、三つの側面(社会、経済、環境)に取り組むべきで、学習者が三つの分野が相互依存関係にあることを理解し、それに対応して行動することを手助けしていることが望ましい。

- ESD に対する革新的なアプローチを実証していること。

持続可能な開発は、“従来どおり”の考え方や“そのまま流用できるような”考え方を超えていくことが求められる。推薦される事業は ESD に対する革新的な取組を実践すべきで、カバーするテーマや用いる手法、あるいは、学習環境の設定において、革新的な ESD へのアプローチを実践していることが求められる。教育以外の領域への接触、新たなパートナーとの協同は、革新の兆候となり得る。

その他、以下の点が考慮されます。

○費用対効果

○他の実践者のモデルとなりうるかどうか

○GAP の優先行動分野^{*}のいずれかに貢献しているかどうか

^{*}ESD に関するグローバル・アクション・プログラム(GAP)の五つの優先行動分野

1.政策の推進、

4.ユースの強化及び動員

2.学習環境及び訓練環境の変革

5.地域レベルでの持続可能な解決の促進

3.教育者及びトレーナーの能力の構築、

5. 応募

(1) 応募資格

団体、学校は日本国内に主たる機能(本社等)が所在すること、また、個人は日本国籍を有する者又は日本に永住を許可されている外国人とします。

(2) 応募方法

英語及び日本語の両方の ESD 賞応募用紙をすべて記入してください。その際、応募用紙への参照として、関連する参考資料(例:出版物)を、合計 20 ページを超えない分量^{*}で添付することが可能です。参考資料は、可能な限り、日本語でも添付してください。^{*}英語の分量で 20 ページを超えないでください。対応する日本語は 20 ページを超えても構いません。

応募する事業は、複数団体(3 者まで)による共同事業でも可能です。この場合、応募用紙の「1 団体/個人の情報」欄のうち、「名前」、「団体/個人の種別」、「住所」、「国名」、「ホームページ」、「団体/個人の概要」には、それぞれの団体について記載してください。

(3) 提出期限

平成 27 年 5 月 15 日(金曜日)18 時 00 分必着

(4) 提出方法

以下の応募先に電子メール又は郵送等(郵便、宅配便等)にて提出してください。

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

文部科学省国際統括官付ユネスコ第二係

TEL:03-5253-4111(内線 3402) FAX:03-6734-3679

E-mail:jpnatcom@mext.go.jp

(メールで御質問される場合は、メールのタイトルを「【問合せ】ユネスコ／日本 ESD 賞国内公募について」としてください。)

6. 選考及び結果通知

ESD に関する有識者等を審査員とし、応募書類に基づいてユネスコに推薦する 3 件(最大)を選考します。選考結果は、5 月下旬に被推薦団体・者に対して通知するとともに、被推薦団体・者をホームページに掲載します。

(応募用紙 英語)



**UNESCO-Japan Prize on
Education for Sustainable
Development (ESD)**

2015 Application Form

in Japan



1. Information on the organization/individual	
Name	
Type of organization/individual	Please tick one: <input type="checkbox"/> Government <input type="checkbox"/> International Organization <input type="checkbox"/> Civil society organization <input type="checkbox"/> Business <input type="checkbox"/> Media <input type="checkbox"/> Academia/research institution <input type="checkbox"/> Education institution <input type="checkbox"/> Individual <input type="checkbox"/> Other [<i>Please specify</i>]
Postal Address	
Country	
Contact person	[<i>Name, Title, Department</i>]
Email address	
Telephone	
Website	
Description of the organization/individual	[Please provide a summary description in about 150 words.]

2. Description of the project/programme
a. Name of the project/programme
b. Abstract
[Please explain the objective of the project/programme and its methodology in about 150 words.]
c. Contribution to the GAP
Please tick the Priority Action Area of the GAP to which the project/programme mainly contributes (please tick only one):
<input type="checkbox"/> Advancing policy
<input type="checkbox"/> Transforming learning and training environments (whole-institution approaches)
<input type="checkbox"/> Building capacities of educators and trainers
<input type="checkbox"/> Empowering and mobilizing youth
<input type="checkbox"/> Accelerating sustainable solutions at local level
d. Main target group(s)
Please tick one (or more) and specify:
<input type="checkbox"/> Governments (National/ Sub-national/ Local) [Please specify]
<input type="checkbox"/> Intergovernmental organizations [Please specify]
<input type="checkbox"/> Civil society organizations [Please specify]
<input type="checkbox"/> Business [Please specify]
<input type="checkbox"/> Media [Please specify]
<input type="checkbox"/> Academia/research institutions [Please specify]
<input type="checkbox"/> Education institutions [Please specify]
<input type="checkbox"/> Educators [Please specify]
<input type="checkbox"/> Youth [Please specify]
<input type="checkbox"/> Other [Please specify]
e. Geographical coverage
Please tick one:
<input type="checkbox"/> International [Please indicate the number of countries]
<input type="checkbox"/> Regional [Please indicate the regional area]
<input type="checkbox"/> National [Please indicate the name of the country]
<input type="checkbox"/> Local [Please indicate the name of the local community]
f. Number of beneficiaries
[Please indicate the number of beneficiaries]
g. Duration
The project/programme started in: [month/year]
The project/programme has a duration of: [years(months)]
h. Funding
[Please explain the funding source(s) of the project/programme.]
i. Resources
Annual cost of the project/programme:[USD]
Number of staff involved in the project/programme per year:
j. Follow-up plan
[Please describe the follow-up plan of the project/programme, indicating information such as scaling-up strategy, target groups, duration and budget, in about 150 words.]
k. Impact
[Please explain the impact that the project has had, using concrete information such as feedback from participants, number of site visits to the project website or citations, in about 150 words.]

3. Information on the project/programme with regard to the selection criteria

a. Transformation:

[Please describe how the project/programme exemplifies ESD as transformative education in support of sustainable development in about 200 words.]

b. Integration:

[Please describe how the project/programme addresses the three dimensions of sustainable development (society, economy, environment) in an integrated way in about 200 words.]

c. Innovation:

[Please specify how the project/programme demonstrates an innovative approach to ESD in about 200 words.]

List of attached supporting materials (e.g. publications)

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- ...

(応募用紙 日本語)



1. 団体/個人の情報	
名前	
団体/個人の種別	一つチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 政府 <input type="checkbox"/> 国際機関 <input type="checkbox"/> 市民社会団体 <input type="checkbox"/> ビジネス <input type="checkbox"/> メディア <input type="checkbox"/> 学術/研究機関 <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> その他 [具体的に記入してください]
住所	
国名	
担当者	[氏名, 役職, 所属]
電子メールアドレス	
電話番号	
ホームページ	
団体/個人の概要	[概要を記述してください(英語で 150 語程度の分量)]

2. 事業の概要
a. 事業名
b. 概要
[事業の目的、方法などを記述してください(英語で 150 語程度の分量)]
c. グローバル・アクション・プログラム (GAP) への貢献
事業が主に貢献している GAP の優先行動分野をチェックしてください (一つのみ)
<input type="checkbox"/> 政策の推進
<input type="checkbox"/> 学習環境及び訓練環境の変革(機関包括型アプローチ)
<input type="checkbox"/> 教育者及びトレーナーの能力の構築
<input type="checkbox"/> ユースの強化及び動員
<input type="checkbox"/> 地域レベルでの持続可能な解決の促進
d. 主な対象
該当するものすべてをチェックしてください。
<input type="checkbox"/> 政府 (国/ 国の中の一定の広域エリア/地方) [詳細を記入してください]
<input type="checkbox"/> 政府間機関 [詳細を記入してください]
<input type="checkbox"/> 市民社会団体 [詳細を記入してください]
<input type="checkbox"/> ビジネス [詳細を記入してください]
<input type="checkbox"/> メディア [詳細を記入してください]
<input type="checkbox"/> 学術/研究機関 [詳細を記入してください]
<input type="checkbox"/> 教育機関 [詳細を記入してください]
<input type="checkbox"/> 教育者 [詳細を記入してください]
<input type="checkbox"/> ユース [詳細を記入してください]
<input type="checkbox"/> その他 [詳細を記入してください]
e. 地理的な範囲
一つチェックしてください。
<input type="checkbox"/> 国際的 [国数を記入してください]
<input type="checkbox"/> (世界の中での)地域 [地域を記入してください]
<input type="checkbox"/> 国 [国名を記入してください]
<input type="checkbox"/> 地方 [地方の名前を記入してください]
f. 受益者の数
[受益者の数を記入してください]
g. 期間
事業の開始時期: [年、月まで記入してください]
継続期間: [年数あるいは月数を記入してください]
h. 財源
[事業の財源を記入してください]
i. 資源 (事業規模等)
年間事業コスト: [アメリカドルで記入してください]
年間で事業に関わったスタッフの数
j. フォローアップ計画
[事業のフォローアップ計画を記入してください。拡張戦略、対象グループ、期間、予算などを英語の 150 語程度の分量で記述してください。]
k. インパクト
[事業がもたらしたインパクトを説明してください。参加者からのフィードバック、事業のホームページの閲覧数などの具体的な情報を英語の 150 語程度の分量で記述してください。]

3. 審査基準に関する情報

a. 変容:

[英語の 200 語程度の分量で、どのように事業が ESD を持続的な開発を支える社会的な変化を促す教育として体现しているかを記述してください]

b. 統合:

[英語の 200 語程度の分量で、どのように事業が社会、経済、環境の三つの持続可能な開発の分野を統合し、一体的に取り組んでいるかを記述してください]

c. 革新:

[英語の 200 語程度の分量で、どのように事業が ESD に対する革新的なアプローチを実証しているかを記述してください]

添付する参考資料リスト (例.出版物)

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- ...